

プロプロテインコンバーチャー 1

Cat. No. EXWM-4185

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 Ca²⁺依存性酵素で、最も活性が高いのはpH 5.5付近です。基質にはプロオピオメラノコルチン、プロレニン、プロエンケファリン、プロダイノルフィン、プロソマトスタチン、プロインスリンが含まれます。プロホルモンコンバーターゼ2とは異なり、プロルテイン化ホルモン放出ホルモンを加水分解しません。異常なことに、プロダイノルフィンの処理はP2がスレオニンである結合部位で行われます。神経内分泌細胞の調節分泌路に存在し、一般的にプロホルモンコンバーターゼ2と協調して作用します。ペプチダーゼファミリーS8（サブチリシンファミリー）に属します。

別名 プロホルモンコンバーターゼ3; 神経内分泌コンバーターゼ1; PC1

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 3.4.21.93

CAS登録番号 99676-46-7

反応 前体からのタンパク質ホルモン、神経ペプチドおよびレニンの放出は、一般的に -Lys-Arg+結合の加水分解によって行われる。

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。